

2023年12月15日作成

Ver.1.1

急性心筋梗塞(AMI)入院患者の再発予防に対する多施設 LDL-C 管理クリニカルパスの医療経済分析

1、研究の目的と意義

・目的：この研究は、急性心筋梗塞の患者さんに対して長崎市共通の地域連携クリニカルパスを導入した場合の費用対効果を分析し、明らかにすることを目的とする、長崎大学病院とノバルティス ファーマ株式会社との共同の学術研究です。本研究では、2022年8月より長崎大学病院とその関連施設で実施している「急性心筋梗塞（AMI）入院患者の再発予防に対する多施設 LDL-C 管理クリニカルパスの有用性の検討」（以下、別研究）で得られた個人を特定できない状態の解析結果を利用します。別研究の詳細については、長崎大学病院 臨床研究センター ホームページに掲載されている、情報公開文書から確認することができます。（リンク：http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/research/rinsho/patients/open_junkanki.html）

・意義：本研究により、クリニカルパス利用がもたらす医療経済学的評価を行うことで、限りある医療資源の効率的使用という観点にも基づいて、さらなるクリニカルパスの利用地域拡大と急性心筋梗塞の再発予防の取り組みが可能となることが期待されます。

2、対象となる患者さん

別研究で対象となった患者さんのうち以下の期間に該当する患者さんを対象とします。

・AMI クリニカルパス導入後症例：

各施設院内クリニカルパスを導入後 2023年2月28日までに入院した患者さん

・AMI クリニカルパス導入前症例：

各施設 AMI クリニカルパスを導入前 1年間に入院した患者さん

3、研究の方法

本研究は別研究の解析結果のうち、『4. 研究に用いる情報』に記載してある情報を収集します。その情報を用いて、心血管病の発症を考慮したモデルシミュレーション分析を行うことにより、本クリニカルパスの導入がもたらす医療経済効果を評価します。

4、研究に用いる情報

- ・患者情報：入退院日、生年月日、性別、身長、体重、喫煙歴
- ・退院時診断名
- ・既往歴：急性心筋梗塞に関わる情報のみ
- ・臨床検査：血液検査の結果の内、急性心筋梗塞に関わる情報のみ
- ・退院後の病状経過
- ・投薬内容：急性心筋梗塞に関わる薬剤のみ

本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。本研究で用いる情報は、既に匿名化されたデータであり個人が特定できません。

本研究において、情報の利用の拒否の連絡をいただいても、対応出来ない場合がございます。予めご了承ください。

5、研究期間

研究機関長の許可日～2024年12月31日

6、外部への情報の提供

別研究により、長崎大学病院で得られた解析結果を共同研究機関のノバルティスファーマへ提供します。

7、研究実施体制

《研究責任者》

長崎大学病院 循環器内科 前村浩二

〒852-8501

長崎県 長崎市 坂本1丁目7番1号

電話：095-819-7288（循環器内科 医局）

《共同研究企業》

ノバルティス ファーマ株式会社 メディカル・アフェアーズ本部

8、お問い合わせ先

長崎大学病院 循環器内科 黒部昌也

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号

電話：095（819）7288 FAX 095（819）7290

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療安全課 095（819）7616

受付時間：月～金 9：00～17：00（祝・祭日を除く）